

公 表 日

令和 元年 6月27日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度河川構造物点検実習施設検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 坂元 浩二 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	令和 元年 6月27日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	26,895,000円(税込み)
予定価格	26,895,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州技術事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年 6月28日
履行期間(至)	令和 元年11月29日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度河川構造物点検実習施設検討業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住所 福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
業者名 日本工営(株)福岡支店
電話番号 092-475-7131
4. 契約適用法令： 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、河川管理施設において発生する不具合を再現した実習施設の製作及びその管理・運営に関する計画について検討するもので、これにより河川管理施設の維持管理技術の向上を目的に実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、不具合を再現した実習施設の製作、ワーキンググループ(WG)の運営、VR研修検討並びに打合せを各1式行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」において目的、条件、内容の理解が高く、また、「その他」において有益な代替案の記載、重要事項としての検討手法が記載されていること、及び特定テーマの「研修用堤防実モデルとVRを組み合わせた研修の検討に関する留意点」に対する技術提案について与条件との整合性、提案内容を裏付ける業務実績について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長